

多くの放射性物質が海洋と大気へ

六ヶ所再処理工場からは多くの放射性物質が、海洋と大気へ放出されはじめています。今後取り返しのつかない環境汚染が心配されています。

工場周辺では小児白血病が多発

英・仏の再処理工場周辺では小児白血病が多発しています。放射能汚染は北極海にまで到達しており、地球規模の海洋汚染に、ノルウェー政府・アイルランド政府などは、放出を止めるよう強く要請しています。

再処理とはプルトニウムの抽出を目的としています。猛毒であるプルトニウムを日本の電力会社はすでに英仏に30トン、国内とあわせて40トン以上保有しています。使い道がないプルトニウムを増やす再処理は即刻中止すべきです。

我々は平和を愛し、人々の病を癒し、すべての人に健康と幸福を求める医師、歯科医師の集団として六ヶ所再処理工場本格稼働中止を強く求めます。

ぜひ皆様のご意見を青森県保険医協会へお寄せ下さい。
青森県保険医協会
TEL : 017-722-5483 FAX : 017-774-1326
MAIL : a-hoikyo@ahk.gr.jp

「人々の健康と安全を守るために」

全国保険医団体連合会は 六ヶ所再処理工場の 本格稼働の中止を求めています。

全国保険医団体連合会は、三村知事に六ヶ所村再処理工場の本格稼働の中止を求めるよう要望しています。

全国保険医団体連合会（会長：住江憲勇）
青森県知事三村申吾宛要請書（2007年2月28日）

青森県・六ヶ所村再処理工場本格稼働に反対し核燃料サイクル計画の根本的見直しを求める特別決議（2007年1月28日 全国保険医団体連合会第2回代議員会）

これらは青森県保険医教会のHP サイトで
ご覧いただけます (<http://www.ahk.gr.jp/>)。

